

一、会社側ニ於ケル樹金半減提案狀況

日蒲東電鐵株式会社ニアリテハ、会社所屬、從業員シテ之組織セラレ居ル共済組合ニ对于後來從業員ヨリ給料、百分ノ三ヲ樹金トシテ生息シ其ノ六年、樹金全額ニ相當スル金額約一万三千余円ヲ補贋シ維持シ来リタルモノナルカ營業不振ヲ理由ニ本年度ヨリ後業員ノ樹金ヲ百分ノ一五ニ減スルコト

(2) 会社ノ補贋金ヲ半減スルコト

テ三月十七日開催ノ臨時評議員会ノ提案也ル力從業員側ノ反対ニ遇ニ未決定、旋ニ撤會セリ

組合側、動靜

組合側、対策協議

組合側ニアリテハ前記提案ハ共済組合組織ノ趣旨ニ反スル、ニナラヌ組合ノ基礎ヲ危殆ニ導キ近ニハ從業員ノ退職時ニ

於ケニ割烹金ニ甚大ナル影響ヲ齎人元ノトナレ寄々切議中、
屬三月二十七日夜有下至川村奥次三四七組合俱示部ニ岩島組
合長以下二十五名集合股合大會ヲ開催岩島ヨリ十七日、評
議員会、逐過報告ヲナレ相減、結果總対反対ニ意見一致
別記ハ如キ次議文ヲ作成組合長ニ懇願スルコトニ決定參
セ

三次議文提出狀況

三月三十日前十一時橋川井出木村外一名、組合實行委員
会社ニ五島專務ヲ訪問前記決議文ヲ手交し会社提出、共済
組合樹金半減案ヲ撤回シテ給付ニ關シテハ規約ヲ改正シ信
頼支給セラレタリト交渉ニタムカ之ニ對ニ五島專務ノ給付
ニ關スル規定ヲ改正シ信頼支給スルコトハ不可能ナルモ樹金半減
案實施ニ就キハ近知電車公司西方面各会社、狀態ヲ調